



令和8年7月6日

午後1時30分

台湾の国立雲林科技大學視察団が一関市に来訪します

台湾から国立雲林科技大學の視察団が、7月8日（水）から12日（日）の日程で、国際U S R¹実践拠点の構築や海外カリキュラム拠点としての実現の可能性の検討、日台学生交流メカニズムを構築することを目的に、同大学教授らが市内施設などを視察するために来訪します。

1 主な視察先など

日付	内容
7月8日（水）	移動
7月9日（木）	A r k 館ヶ森、猊鼻溪、駅東口工場跡地
7月10日（金）	県南技研、縁日、一関高専、一関市役所
7月11日（土）	中尊寺、本寺ブルーベリー農園、いちのせき健康の森
7月12日（日）	世嬉の一酒造

2 視察団 国立雲林科技大學7人、創樂子文化社企有限公司3人
大美國際文化創意事業有限公司1人

3 その他

- 国立雲林科技大學は、台湾中部の雲林県斗六市にある国立の科技大学
1991年に設立され、台湾を代表する科技大学の一つとして知られている
- 令和7年3月に大美國際文化創意事業有限公司と「学生と地域コミュニティの交流に関すること」などが盛り込まれたMOUを市と締結したことがきっかけで、今回の来訪に至った
- 創樂子文化社企有限公司は、国立雲林科技大学の産学連携・起業支援プログラムを活用しながら、地方創生やU S Rの推進に取り組んでいるパートナー企業である

※ 取材希望がある場合は、事前に視察先に確認を取る必要があるため、下記の問い合わせ先まで連絡してください

問い合わせ先

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号

商工観光部産業企画課 主任主事 熊谷

電話: (0191) 21 - 8451 (ダイヤル)

FAX: (0191) 31 - 3037

メールアドレス: sangyou@city.ichinoseki.iwate.jp

¹ USR(University's Social Responsibility):大学が社会の一員として、その知識・人材・研究成果を活用し、地域や世界の課題解決に貢献する責任と役割